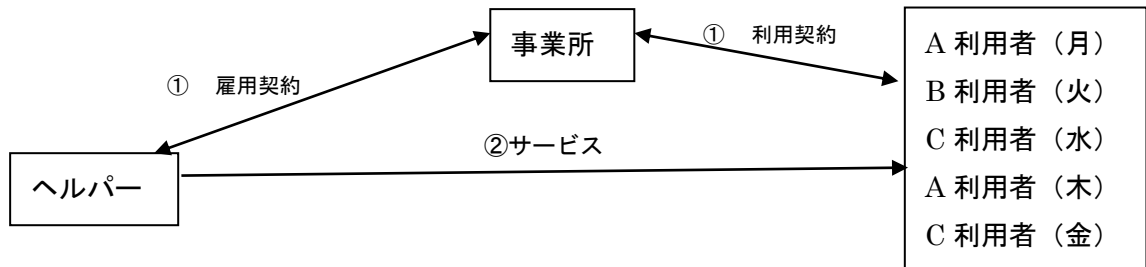


自薦ヘルパーについて ＜必ず読んでご理解をお願い致します＞

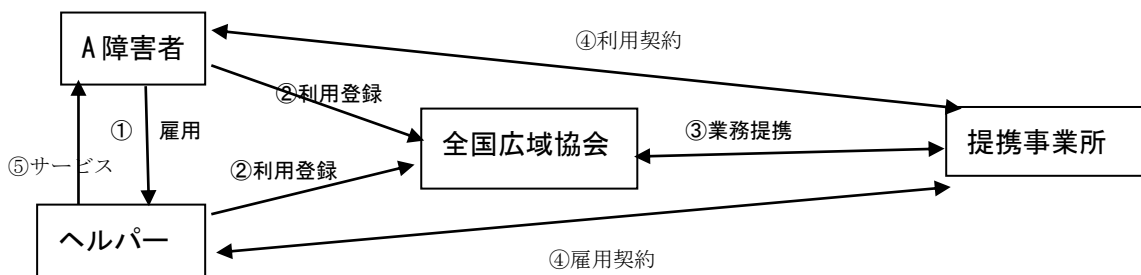
一般的にヘルパーは事業所に直接雇用され、様々な利用者のお宅に派遣されます。

一般的なヘルパー事業所のシステム



これに対して自薦ヘルパーは（理念的な雇用主である）障害者に専属ヘルパーとして雇われます。障害者とヘルパーは全国広域協会（本部：東京）に自薦利用登録します。全国広域協会はおおよそ利用者宅の通勤圏内にある提携事業所に利用者の利用契約と共に自薦ヘルパーの雇用を依頼、事業所管理の元でそれぞれの手続きを行います。給与額等は全国広域協会が障害者と調整の上決定していますが、勤務ローテーションの調整、仕事上の相談などの一部業務が障害者自身に委託されています。急がない問い合わせは利用者を通じてお問い合わせください。障害者自身が入院などでコミュニケーションを取れない状態である場合や、社会保険、所得税等ヘルパーの個人情報を含む相談の場合は連絡窓口である全国広域協会に直接ご連絡ください。（提携事業所への詳細報告は全国広域協会が責任をもって行います）

自薦ヘルパーのシステムの概念図



なお、雇用手続きした提携事業所から年末調整関連・給与明細・社会保険関連等直接郵送で直接発送される書類がありますが、これらは全て全国広域協会との確認の元行なっています。書類の書き方等不明点はすべて提携事業所ではなく全国広域協会に問い合わせをお願いします。